

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

令和2年10月6日

①学校名:	千葉科学大学 大学院(私立)		②所在地:	千葉県銚子市潮見町3番			
③課程名:	危機管理学研究科危機管理学専攻 修士課程総合危機管理学コース		④正規課程/履修 証明プログラム:	正規課程	⑤開設年月日:	2008/4/1	
⑥責任者:	危機管理学研究科長 三村 邦裕		⑦定員:	5名		⑧期間:	2年間
⑨申請する課程 の目的・概要:	本課程では、リスク・危機管理という独自の専門分野を共通知識として、防災、環境および医療技術の分野が互いに連携して総合的な見地からリスク・危機を評価・管理するために必要な知識・技術を研究・教育することにより、自ら課題を発見し解決する能力を育成する。また、高度技術者として自己の研究を発展させる他、危機管理の実践的専門家として自ら課題を発見し、所属職場の危機対応マニュアル等が作成できる能力を育成する。						
⑩4テーマへの 該当の有無	無	⑪履修資格:	千葉科学大学大学院危機管理学研究科修士課程の出願資格に該当し、当該研究科の入学試験に合格した者				
⑫対象とする職 業の種類:	公務員・企業・病院等における危機管理部門担当者						
⑬身に付けるこ とのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ・リスク・危機を評価・管理するために必要な知識・技術			(得られる能力) ・リスク評価能力 ・リスク管理能力			
⑭教育課程:	共通基礎科目の総合危機管理特論Ⅰ(基盤)において、危機管理学の基礎学力を習得し、危機管理に関する幅広い知識を専門分野に活かすため、総合危機管理特論Ⅱ(環境・動物)、総合危機管理特論Ⅲ(災害・社会)、総合危機管理特論Ⅳ(医療技術)を横断的に学習し、環境、動物、災害、社会、医療技術の基礎知識を習得する。また、生命環境特論、動物危機管理特論、火災・爆発特論、社会リスク評価特論、医療危機管理特論等により、それぞれの分野におけるリスク評価法を習得する。総合危機管理演習Ⅰ(環境・動物)、総合危機管理演習Ⅱ(災害・社会)、総合危機管理演習Ⅲ(医療技術)、総合危機管理演習Ⅳ(応用)では、研究の推進能力、研究成果の論理的説明能力、学術研究における倫理性を習得し、特別研究により、研究者・高度技術者として自己の研究を危機管理の立場からの確に位置づけ、自ら課題を発見し解決する能力を育成する。						
⑮修了要件(修 了授業時数等):	共通基礎科目から3科目12単位以上、リスク評価科目から3科目6単位以上、総合危機管理演習科目から1科目4単位以上、特別研究科目から特別研究を修得し、合計32単位以上を修得、かつ、必要な研究指導を受けた上、当該修士課程の目的に応じ、修士論文又は特定の課題について研究成果の審査及び最終試験に合格すること。						
⑯修了時に付与さ れる学位・資格等:	修士(危機管理学)						
⑰総授業時数:	70	単位	⑱要件該当授 業時数:	44単位	該当 要件	⑲要件該当授業時数 /総授業時数:	63%
⑳成績評価の方法:	講義:筆記試験の成績 演習:授業への積極的な取り組み、演習の中での実際に行うロールプレイやプレゼンテーションの内容、まわりとのコミュニケーションなどを総合して評価する。 特別研究:学ぶ姿勢、研究活動状況、収集情報量と質、実験内容と結果に対する考察、プレゼンテーションの内容を評価する。						
㉑自己点検・評 価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。「危機管理学研究科委員会」において、本課程の成果の検証や評価を行い、その結果の報告に基づき、本学全体の「千葉科学大学自己評価委員会」にて点検・評価を行う。						
㉒修了者の状況に 係る効果検証の方 法:	修了者に対してアンケートを実施し、その結果を分析することにより効果を検証する。						

<p>②③企業等の意見を取り入れる仕組み:</p>	<p>(教育課程の編成) 本課程のカリキュラムにおいて開校以来「情報危機管理特論」の科目において総合警備保障株式会社から講師を派遣してもらっている。毎年、講義前および講義後の学生の反応や質問等の内容を聴取している。また学生からのアンケートを行いカリキュラムの改善に繋げている。 (自己点検・評価) 本課程の教育課程、成果に関するアンケートを実施し、これらの情報を本課程の成果の検証や評価を行う危機管理学研究科委員会自己点検・評価委員会で審議するとともに、総合警備保障株式会社より外部委員として同委員会に参画して頂き、成果検証、改善方策の検討に関与していただく。</p>
<p>②④社会人が受講しやすい工夫:</p>	<p>土曜日・日曜日の開講</p>
<p>②⑤ホームページ:</p>	<p>(URL) http://www.cis.ac.jp/grad/crisis/index.html</p>

<p>事務担当者名:</p>	<p>米倉 大和</p>	<p>所属部署:</p>	<p>企画部IR・企画課</p>
<p>連絡先:</p>	<p>(電話番号) (E-mail)</p>	<p>0479-30-4517 kikaku@cis.ac.jp</p>	

- * パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。
- * 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。